

## 2学期の アルバム



ダンス・歌大好き!



お花のジュースをどうぞ!



秋の実ケーキ できあがり!



## 年中



♪落とした落とした ハンカチ落とし



ドングリ転がしを作ったよ



落ち葉をこんなに高く集めたよ



板積み木の中に  
隠れるよ



みんなで楽器を鳴らすと楽しいね



サッカーしよう

## 公開研究会を開催しました

本園は、創立以来大切にしてきた子どもたちの主体性と「遊びは学び」であるという基本をもとに、研究実践を通してさらなる遊びの充実をめざしています。

10月23日(土)には、公開研究会を開催しました。感染症予防策として参加者を県内の方に限り、規模を縮小して実施しました。附属幼稚園の研究の取り組みや保育の様子を発表し、鳥取大学地域学部寺川志奈子教授に「幼児期の育ちと学びをつなぐために」と題して、発達心理学の観点からわかりやすくご講演いただきました。分科会では、テーマに沿って熱心に協議が行われ、学び合う機会となりました。

保護者の皆様には、窓拭き等の環境整備にご協力いただき、ありがとうございました。



# 附幼だより

第 558 号

鳥取大学附属幼稚園

鳥取市湖山町北2丁目465番地  
<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/youchien/>

2021.12.23

## 子どもたちの笑顔を守るために

副園長 志和 智恵

「チャラン〜チャラン♪ チャラン〜チャラン♪ 緊急地震速報です。強い揺れに注意してください」警告音が聞こえてきました。園庭や保育室、遊戯室で遊んでいた子どもたちが一斉に動きを止め、先生のそばに集まって、頭を抱えてしゃがんでいます。

これは、幼稚園の避難訓練ではなく、お隣の湖陵高校の避難訓練の音が聞こえてきたときの様子です。

東日本大震災の時、津波からの避難に役立ったという「つなみてんでんこ」という言葉があります。「津波から逃げる際には、自分の命は自分で守らなければならない、各自がてんでばらばらに高台へと逃げろ」という意味だそうです。このことから、避難の際の自助の重要性が言われるようになりました。自分だけが助かればよいという利己主義に聞こえるかもしれませんが、それぞれが安全を守るための行動をすれば、結果として集団としての安全性を高めることにつながります。

冒頭での湖陵高校の避難訓練の音声にざっと反応した子どもたちは、まさに自助の精神がしっかりと備わっていますね。附属幼稚園では、年に5回、避難訓練をします。地震を想定した場合、火事を想定した場合、不審者を想定した場合など、いろいろな形で行っています。子どもたちが安心して自由に遊べるように、安全のための訓練は欠かせません。10月には、開始時刻を予告せずに地震を想定した避難訓練を行いました。緊急を知らせる放送が聞こえてきたらすぐに遊びをやめて静かにしゃがむなど、それぞれが自分で判断して避難行動をとることができました。とてもすばらしいことだと思います。

ところで、4月に附属幼稚園に赴任して驚いたことの一つに、朝の先生たちの準備があります。子どもたちが登園してくるまでに、廊下や遊戯室も含め、すべての部屋の窓を開けていきます。換気のためと思っていましたが、実はもっと深い意味がありました。遊んでいる最中に非常事態が起きたとき、すぐに子どもたちが逃げられるように、すべての窓の鍵を開けておくのだそうです。小さなことかもしれませんが、常に万が一に備えていることの大切さを感じました。

新聞・ニュースでは連日のように自然災害や人災の報道が流れています。コロナ禍によって突然の休校・休園となった昨年の春。子どもたちの姿が見えない学校・園の寂しさや、学校・園を再開して、「おはよう」と子どもたちを迎え入れることができた幸せは今でも忘れられません。子どもたちの笑顔を守るための備えをしながら、私たち大人も当たり前の日常を大切にして笑顔で過ごしていきたいと思います。



## くぎ打ちトントン

木を組み合わせて作りたい物をイメージし、どうつなげたらいいか真剣な目で検討して、製作に取り組んでいます。もちろん、安全に製作するため、道具の使い方や片づけ方もしっかりと覚えめました。トントンと心地よい音が響いています。



## 大きな温泉を作ろうよ

友だちと協力して大きな温泉を作りました。スコップやシャベルの使い方を工夫し、力を入れて掘ったり、水を少し入れて掘るとしっかりと掘れるという発見を取り入れたりしました。とても大きく、深い温泉ができました。



## どんな色になるかな？

季節ごとにどんな花や実から色が出るのか知っている子どもたちです。作った色水にヤマモモやザクロ、石けんを加えると色が変化することに面白さを感じ、まるで実験のように繰り返し試して作り、好みの色を作って遊んでいます。



## どんぐりにじいるパーティー

秋の自然物を使って、お祭りを開きました。みんなに喜んでもらうために話し合いを重ね、準備をしていきました。当日は、たくさんのお客さんに商品を勧めたり、遊び方をていねいに説明したりしていました。



## 汽車に乗って

浜村駅まで汽車に乗って園外保育に行きました。自分で切符を買ったり、切符を出して改札を通ったりする経験もしました。車内では、周りの人のことも考えて静かに過ごす姿も見られました。



## リレーごっこ

朝からチームに分れて、園庭を何周も走ります。腕の振りや走るコースを意識することで、日ごとに速く走れるようになり、さらにかけっこが好きになったようです。

## もっと快適な幼稚園になりました！

今年の夏休みに、幼稚園の様々な施設・設備の新設・補修が行われました。今まで以上に過ごしやすい幼稚園になり、子どもたちは伸び伸びと遊んでいます。いくつか紹介します。

- ① 電灯は、ほとんどLEDになり、とても明るくなりました。
- ② 「ロスナイ換気」という換気システムを設置しました。
- ③ 絵本の部屋の床は張り替え、クッション性の良い防災マットを敷きました。
- ④ 劣化の見られた遊具を修繕し、より安全な遊具になりました。

今後も、大切に使いしていきたいと思います。



## 赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。

募金額

1,790円